

2019.10.7

報道関係各位

アストンマーティン・ジャパン

Press Release

**アストンマーティン Vantage GTE
富士 6 時間耐久レースの予選で、再びポールポジションを獲得**

- ニッキー・ティーム/マルコ・ソーレンセン組の 95 号車は惜しくもポールポジションを逃す
- アストンマーティン・レーシングは、WEC 第 2 戦の予選でクラス屈指の速さを証明
- TF Sport の Vantage GTE が、WEC2 戦目にして GTE Am クラスのポールポジションを獲得



2019 年 10 月 5 日、富士スピードウェイ(日本)：

FIA 世界耐久選手権(WEC)第 2 戦の富士 6 時間耐久レースの予選が開催され、アストンマーティン・レーシングのニッキー・ティームが、Vantage GTE でクラス最速タイムを記録しました。GTE Am クラスでは、ライバルがペナルティを受けたことにより、TF Sport の Vantage GTE がポールポジションから明日のレースをスタートします。

ニッキー・ティーム/マルコ・ソーレンセン組の 95 号車は、GTE Pro クラスのポールポジションにはわずかに及びませんでした。昨年の富士でニューマシン初のポールポジションを獲得したこのデンマーク人のコンビは、2019/2020 シーズンでも予選ラップの最終セクターま



ASTON MARTIN

でライバルを抑えていましたが、最後に前を走行するマシンに阻まれてタイムを落としてしまいます。それでも、ソーレンセンとチームの平均タイムにより、95 号車の Vantage GTE は予選 3 番手を獲得しました。チームメイトのマキシム・マルタン(ベルギー)/アレックス・リン(英)組は、97 号車の姉妹マシンで予選 5 番手につけました。

「今日の予選では、ポールポジションのマシンと遜色ないタイムを出すことができました。最後に不運な展開があってポールを逃してしまいましたが、プラクティス全体のペースは非常に良いので、明日のレースは期待できると思います。」と、ソーレンセンはコメントしています。

また、チームは、次のように付け加えています。「久しぶりにファステストラップを記録することができたので、素晴らしい気分です。マシンの状態も非常に良く、明日のレースが楽しみです。世界耐久選手権は私のお気に入りのシリーズで、GT 選手権の頂点に君臨するレースだと思っています。私たちには、レースを戦うことができる、素晴らしいマシンを持っています。明日は、去年の借りを返したいと思っています。」

アストンマーティン・レーシングのマネージング・ディレクターを務めるジョン・ガウは、次のように述べています。「GTE Pro クラスでポールポジションを獲得できなかったのは残念ですが、マシンのポテンシャルは高く、十分に優勝を狙えるペースで走行していますので、明日のレースが楽しみです。明日は、天候が変わって困難な状況になるかもしれませんが、いつも通り、正しい戦略を選択して戦いたいと思っています。ニッキーは素晴らしい仕事をしました。マルコは、不運なことに渋滞にはまってしまいました。また、TF Sport が Am クラスでポールポジションを獲得したことを祝福したいと思います。彼らは勢いに乗っており、ポールポジションにふさわしい走りを見せてくれました。」

アストンマーティン Vantage GTE は、GTE Am クラスで激しい競いを繰り広げています。サリフ・ヨロック(トルコ)、チャーリー・イーストウッド(英)、アストンマーティン・レーシング・ファクトリー・ドライバーのジョニー・アダム(英)がトリオを組む TF Sport は、予選で 2 番手のタイムを出しましたが、ライバルのレギュレーション違反により、ポールポジションに昇格しました。TF Sport は、この 6 週間の間に、アストンマーティン・レーシングの Vantage で、ブランパン GT シリーズ・エンデュランスカップの Pro-Am 選手権での成功に続き、ブリティッシュ GT シリーズでも複数のタイトルに輝いています。



ASTON MARTIN

2017 年に Am クラスでチャンピオンに輝いたポール・ダラ・ラナ(カナダ)、ル・マン 24 時間レースで 3 度の優勝に輝いているダレン・ターナー(英)、そしてジュニア・ワークスドライバーのロス・ガン(英)がステアリングを握るワークスチームの 98 号車も 3 番手に昇格しました。ポールポジションを狙って予選セッションに出走したガンは、最速タイムを記録。ダラ・ラナも素晴らしいタイムを出して、3 人のドライバーの平均速度で予選 3 番手を獲得しました。

富士 6 時間耐久レースは、10 月 6 日(日)の 11:00 にスタートします。

本プレスリリースに関する画像は下記よりダウンロード可能です。

<https://we.tl/t-66AezKBRkB>

###

詳しい情報は、ウェブサイト(www.astonmartin.com または www.astonmartin.com/media)から入手可能です。

ブランド・コミュニケーションチームの [Twitter](#) も開設されています。

Aston Martin Japan の [Twitter](#) も開設されていますので、併せてご確認くださいませ。

アストンマーティン・ソーシャルメディア・チャンネルは、以下のリンクからアクセスできます。

- [Facebook](#)
- [Twitter](#)
- [Instagram](#)
- [Google+](#)
- [Pinterest](#)
- [YouTube](#)
- [LinkedIn](#)
- [Vine](#)

メディア問い合わせ先:

コスモ・コミュニケーションズ
アストンマーティン PR チーム

今野 博文
Tel:03-6434-5839



ASTON MARTIN

M:090-6180-0281

hirofumi_konno@my-z.co.jp

田村 沙智

M:090-5476-2554

sachi_tamura@my-z.co.jp